

東亜セメント株式会社営業報告書概要

1: 文書群番号	093024
2: 文書群名	東亜セメント株式会社営業報告書
3: 出所	-
4: 家業・役職等	-
5: 地名	尼崎市大洲村字初島／尼崎市北初島町
6: 行政区分	尼崎市
7: 歴史	明治40年（1907）、呉錦堂（浙江省出身、同37年日本国籍取得）一族の出資により、初島に東亜セメント株式会社が設立された。第一次大戦後の恐慌期には小規模工場の維持が困難となり、昭和10（1935）年に株式の大部分を浅野セメント株式会社に譲渡、実質的に浅野セメント尼崎工場となる。産業統制が強化される中、17年には正式に合併した。工場敷地の地盤沈下や台風・高潮による浸水被害のため、工場は24年に閉鎖された。
8: 伝来	平成5年（1993）2月3日古書籍商より購入。14年6月整理・目録作成を完了。
9: 史料入手先	古書籍商
10: 点数	37点（目録件数37件）
11: 年代	大正9年（1920）～昭和16年（1941）
12: 構造と内容	本文書群は、大正9年（1920）から昭和16年（1941）にかけての、東亜セメント株式会社の営業報告書から構成される。報告書は半期毎に作成されている。本文書群は第29期から第69期までの報告書をほぼ網羅しており（38、61、62の3期分を欠く）、第一次大戦以後、合併直前までの同社の経営を知る上での基本史料である。
13: 関連史料	-
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	島田克彦